

第1次中期経営計画方針

基調方針

1. とやま生活協同組合として、スタートします。食の安全・安心とくらしの安心はさらに高めながら、組合員へ生涯にわたり役に立ち続ける生協の基盤づくりを進めます。
2. くらしのトータルケア事業実現に向け、基盤づくりと準備を進めます。
3. とやま生協の職員は、挑戦と他者への感謝の気持ちを大切にしながら、チーム力を発揮し2030ビジョン実現と生産性を高めます。
4. 内部統制とリスクマネジメント力を高め、安心経営を進めます。

活動で大切にすること

- ① 助け合いの組織として、組合員、地域に役に立ち続ける生協づくりを進めます。
- ② 全ての活動は、「安全・安心」を第一とし、生協への信頼を高めます。
- ③ 全ての活動は、「6S」「3現主義+原理・原則」を基本とし、全職員で成長します。
- ④ 6S（整理、整頓、清潔、清掃、躰、接遇）、3現主義（現場、現物、現実）+原理、原則

重点 戦略課題

1. 食の安全・安心とくらしの安心
2. 組合員の参加・参画
3. 組合員へのお役立ち
4. 職員の成長と安定した経営



1

食の安全・安心とくらしの安心

1. 食の安全・安心をさらに高めます。
2. 社会的課題対応は環境・社会・経済の3つの視点で、県民が安心してくらし続けられる地域社会づくりに向け、行政や他団体とも連携し取り組みを前進します。

2

組合員の参加・参画

1. 組合員の自発的・自主的な参加を進め、若い世代の組合員参加を拡大します。
2. 利用参加、活動参加、運営参加の参加組合員を増やし、組合員を主人公に健全な運営を進めます。

3

組合員へのお役立ち

1. 宅配事業はくらしと経営を支える基幹事業として、利用しやすく安心して利用できる仕組みづくりと商品企画に取り組みます。
2. 組合員拡大を積極的に進め、助け合いの組織のつながりを県内隅々まで広げます。
3. くらしのトータルケア事業の実現に向け、宅配事業を基盤に福祉事業と生活支援事業の拡大、店舗事業、子育て支援の事業化を進めます。

4

職員の成長と安定した経営

1. 職員が責任と誇りをもって、元気に笑顔で働き続けることのできるとやま生協づくりを進めます。
2. くらしの安心事業ネットワークづくりに向け、経営力を高め新規事業の準備を進めます。
3. DXに取り組み仕事内容の変革を進め、生産性を高めます。
4. 組合員の利用、活動、運営参加の実態と組合員からの声をトータルで確認する仕組みを導入し、対応力と提案力を高め組合員満足を高めます。
5. 内部統制システムの仕組みを高め、リスクマネジメントを強化します。

